

ノートパソコン所持推奨の仕様(理学部)

<数物科学科>

OS は Windows または macOS のいずれかで、サポート有効期限内のものが動作すること。

-Microsoft Office の最新版、ウイルス対策ソフトウェアが動作すること。

-Zoom が動作すること。

-無線 LAN (Wi-Fi 6E, Wi-Fi 6, Wi-Fi 6) を有すること。

-バッテリー駆動時間は、8 時間以上を目安とすること。

-キーボードを備えること。

奈良女子大学生協が提案するノートパソコン (LIFEBOOK または MacBook Air、メモリ 8GB、ストレージ 256GB) は上記の要件を満たします。専門教育や研究用途のパソコンは大学の設備として用意されるので高スペックのパソコンを入学時に購入する必要はありませんが、もし自分のパソコンを専門教育等でも活用したければより大容量のメモリを装備できれば望ましいです。

<化学生物環境学科>

化学コース

化学コースとしては、学生の皆さんが所持して使用する PC 類は、各自の必要性に応じて皆さんが自由に選択されればよいと考えます。但し、2024 年 4 月以降においても「遠隔授業」が実施される可能性があり、その際には、本学の遠隔授業で使用される、Zoom®という遠隔授業のソフトウェアが動作することが必要になりますので、その点ご注意ください。

遠隔授業のソフトウェアは、デスクトップパソコンあるいはノートパソコンだけではなく、タブレットでも使用できます。従って、当面は iPad や Android 系のタブレットでも講義の受講に支障はありません。

ノートパソコンを購入するのであれば、軽さ・可搬性と性能、値段のバランスを考慮する必要があります。以下に仕様の一例を掲げます。

- ・モニタサイズは 10 インチ以上が見やすい。
- ・重量は 2kg 以下、できれば 1kg 程度が軽くて運びやすい。
- ・DVD ドライブは外付けでよい。
- ・CPU：インテル Core i3 相当以上 または AMD Ryzen 3 相当以上。
- ・メモリ容量：8GB 以上。
- ・オンライン授業への対応から、ウェブカメラ・マイクは必須。内蔵していなければ別途購入してください。
- ・無線 LAN については最低でも 5GHz 帯の IEEE802.11 a/n に対応した方が安定して講義を視聴できる。

最低条件： IEEE802.11 a/b/g/n (Wi-Fi 4) に対応

推奨： IEEE802.11 ac (Wi-Fi 5) あるいは ax (Wi-Fi 6) に対応

すでにデスクトップパソコンや大型のノートパソコンを所有しているのであれば、パソコンは自宅に設置し、大学でのオンライン授業受講のために安価なタブレット（Android であれば 2 万円以下）を組み合わせるのも一つの選択肢です。

化学コースとしてこれではなければならないという要求仕様はありませんので、必要性を各自で考えて導入されるとよいと思います。

生物科学コース

遠隔授業の受講に差し支えのない、比較的大きな画面でマイク・カメラ機能がついているパソコンであれば、特に性能にこだわりません（講義で使用するソフトはタブレットでは動かないものがあります）。

環境科学コース

OS: MacOS でも Windows でもよい

メモリ: 8GB 以上

ストレージ: 256GB 以上

カメラ, マイク搭載

余裕があれば、ストレージ、メモリはより大きなものを購入することを推奨する。